



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 ヤマト・インダストリー株式会社  
コード番号 7886 URL <http://www.yamato-in.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉浦 大助

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部統括 (氏名) 茂木 久男

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

TEL 03-3834-3111

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	6,911	1.1	6	△92.4	11	△82.4	△25	—
27年3月期第2四半期	6,838	3.6	86	322.5	63	—	△11	—

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 74百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 △81百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	△2.56	—
27年3月期第2四半期	△1.13	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円銭	
28年3月期第2四半期	6,940		2,366	34.1			235.51	
27年3月期	7,135		2,292	32.1			228.10	

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 2,366百万円 27年3月期 2,292百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	1.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成28年3月期第2四半期末配当金の内訳は、記念配当1円であります。

※平成28年3月期期末配当予想については、未定であります。

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	15,000	△5.6	150	△35.6	100	△47.6	60	△22.6	5.97

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	10,171,797 株	27年3月期	10,171,797 株
28年3月期2Q	122,096 株	27年3月期	121,596 株
28年3月期2Q	10,050,201 株	27年3月期2Q	10,050,746 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要自称等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による各種政策の効果を背景とした原油価格の下落や円安傾向の継続が企業業績の改善に寄与し、雇用情勢や設備投資に改善傾向が見られる等、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方中国をはじめとした海外景気の減速感への懸念が高まる等、景気を下押しするリスクの存在により先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、サービスやもの造りネットワーク体制の再構築を行い、独自の技術力を磨き、競争力を強化し、ターゲット顧客を明確にして売上を拡大させ、利益率の向上を図るなど国内外において積極的な営業活動を展開しております。

その結果、売上高は69億11百万円（前年同四半期68億38百万円）の増収となりましたが、利益面では、営業利益6百万円（前年同四半期86百万円の利益）、経常利益11百万円（前年同四半期63百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失は25百万円（前年同四半期11百万円の損失）の減益となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

#### (合成樹脂成形関連事業)

国内において、主力取扱商品の住設機器、OA部品の売上が減少しましたが、自動車部品、アミューズメントが増加したことや、海外においても主力取扱商品のOA機器部品が順調に推移したことにより、売上高は62億41百万円（前年同四半期60億13百万円）、と増収となりました。利益面では、国内子会社が売上減少に伴う固定費を削減できず、営業利益46百万円（前年同四半期1億19百万円）となりました。

#### (物流機器関連事業)

競合他社との価格競争が続く中、拡販に努め積極的な営業活動を展開しておりますが、売上高は6億70百万円（前年同四半期8億24百万円）となり、円安による原価高の影響もあり営業損失39百万円（前年同四半期33百万円の損失）の減収、減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

資産合計は69億40百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億94百万円減少しました。これは、主に現金及び預金が5億23百万円減少、受取手形及び売掛金が60百万円増加、流動資産のその他が2億5百万円増加、機械装置及び運搬具が51百万円増加したことによるものです。

##### (負債)

負債合計は45億73百万円となり、前連結会計年度末と比べ2億68百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が84百万円減少、流動負債のその他が1億2百万円増加、長期借入金が1億79百万円減少、退職給付に係る負債が70百万円減少したことによるものです。

##### (純資産)

純資産合計は23億66百万円となり前連結会計年度末と比べ74百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の減少25百万円、為替換算調整勘定の増加32百万円、退職給付に係る調整累計額の増加74百万円によるものです。

#### ②キャッシュ・フローの状況

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は、2億59百万円（前年同四半期に営業活動の結果得られた資金は、2億80百万円）となりました。これは主に、売上債権・仕入債務の増減の影響によるものです。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、56百万円（前年同四半期に投資活動の結果支出した資金は、1億46百万円）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出によるものです。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は、2億12百万円（前年同四半期に財務活動の結果得られた資金は、38百万円）となりました。これは主に、長期借入金の返済によるものです。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末か

ら5億21百万円減少し、9億89百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に公表しました連結予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,513,931	990,032
受取手形及び売掛金	2,649,318	2,709,985
商品及び製品	481,626	529,276
仕掛品	195,597	219,270
原材料及び貯蔵品	293,444	244,232
その他	186,903	392,322
貸倒引当金	△1,009	-
流動資産合計	5,319,813	5,085,119
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	422,135	422,692
機械装置及び運搬具(純額)	437,591	489,239
土地	660,642	624,584
リース資産(純額)	39,639	46,521
建設仮勘定	16,808	1,952
その他(純額)	54,723	76,034
有形固定資産合計	1,631,540	1,661,024
無形固定資産		
その他	17,185	16,877
無形固定資産合計	17,185	16,877
投資その他の資産		
投資有価証券	49,307	50,703
その他	120,210	130,066
貸倒引当金	△2,994	△2,994
投資その他の資産合計	166,523	177,776
固定資産合計	1,815,250	1,855,677
資産合計	7,135,064	6,940,797
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,335,010	2,250,447
短期借入金	863,665	830,714
未払法人税等	20,314	11,582
賞与引当金	24,983	26,775
その他	413,747	516,274
流動負債合計	3,657,720	3,635,794
固定負債		
長期借入金	1,015,199	835,614
退職給付に係る負債	105,257	34,819
その他	64,285	67,684
固定負債合計	1,184,742	938,118
負債合計	4,842,463	4,573,912
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	927,623	927,623
資本剰余金	785,172	785,172
利益剰余金	277,232	251,442

自己株式	△22,729	△22,783
株主資本合計	1,967,300	1,941,455
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,021	4,736
繰延ヘッジ損益	0	△8,379
為替換算調整勘定	356,320	389,120
退職給付に係る調整累計額	△35,041	39,953
その他の包括利益累計額合計	325,301	425,429
純資産合計	2,292,601	2,366,885
負債純資産合計	7,135,064	6,940,797

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	6,838,339	6,911,076
売上原価	6,018,752	6,102,050
売上総利益	819,587	809,026
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	210,956	121,442
給料及び賞与	224,863	285,226
退職給付費用	12,339	17,596
貸倒引当金戻入額(△)	△255	△1,009
その他	285,310	379,175
販売費及び一般管理費合計	733,214	802,431
営業利益	86,372	6,594
営業外収益		
受取利息	373	1,450
受取配当金	246	219
受取賃貸料	1,173	220
為替差益	-	4,755
その他	5,993	19,044
営業外収益合計	7,786	25,690
営業外費用		
支払利息	21,321	15,191
為替差損	3,175	-
その他	6,322	5,917
営業外費用合計	30,819	21,109
経常利益	63,339	11,175
特別利益		
特別損失		
固定資産売却損	-	3,860
固定資産処分損	22,155	1,353
投資有価証券評価損	19,590	-
特別損失合計	41,745	5,213
税金等調整前四半期純利益	21,594	5,962
法人税等	32,998	31,753
四半期純損失(△)	△11,403	△25,790
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,403	△25,790



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純損失(△)	△11,403	△25,790
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,222	714
繰延ヘッジ損益	10,551	△8,379
為替換算調整勘定	△82,834	32,799
退職給付に係る調整額	1,433	74,994
その他の包括利益合計	△69,626	100,128
四半期包括利益	△81,030	74,338
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△81,030	74,338
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	21,594	5,962
減価償却費	75,246	76,958
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△1,709	△5,093
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△255	△1,009
賞与引当金の増減額(△は減少)	-	1,791
受取利息及び受取配当金	△620	△1,669
支払利息	21,321	15,191
為替差損益(△は益)	△661	30
固定資産処分損益(△は益)	22,155	1,353
固定資産売却損益(△は益)	-	3,860
投資有価証券評価損益(△は益)	19,590	-
売上債権の増減額(△は増加)	460,639	124,862
たな卸資産の増減額(△は増加)	△19,954	△11,451
仕入債務の増減額(△は減少)	△227,783	△369,600
未払消費税等の増減額(△は減少)	27,715	△42,419
その他	△64,982	△11,615
小計	332,296	△212,848
利息及び配当金の受取額	620	1,669
利息の支払額	△21,778	△15,483
法人税等の支払額	△30,567	△33,715
法人税等の還付額	85	960
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>280,654</b>	<b>△259,417</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△2,100	△1,750
定期預金の払戻による収入	4,200	4,200
投資有価証券の取得による支出	△543	△568
有形固定資産の取得による支出	△145,227	△100,617
有形固定資産の売却による収入	△3,457	42,253
貸付金の回収による収入	559	679
その他	302	△1,043
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△146,266</b>	<b>△56,845</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	179,710	△16,490
長期借入金の返済による支出	△165,604	△189,244
長期借入れによる収入	30,000	-
自己株式の取得による支出	-	△54
リース債務の返済による支出	△5,561	△7,092
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>38,545</b>	<b>△212,880</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,017	7,695
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	164,916	△521,448
現金及び現金同等物の期首残高	1,011,378	1,510,781
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,176,294	989,332

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,013,802	824,537	6,838,339	—	6,838,339
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30,282	22	30,304	△ 30,304	—
計	6,044,085	824,559	6,868,644	△ 30,304	6,838,339
セグメント利益又は セグメント損失(△)	119,563	△ 33,191	86,372	—	86,372

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,241,038	670,037	6,911,076	—	6,911,076
セグメント間の内部売上高 又は振替高	33,572	683	34,255	△ 34,255	—
計	6,274,610	670,720	6,945,331	△ 34,255	6,911,076
セグメント利益又は セグメント損失(△)	46,117	△ 39,522	6,594	—	6,594

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。